



地場産の木材や屋根瓦を使用した四阿と外灯



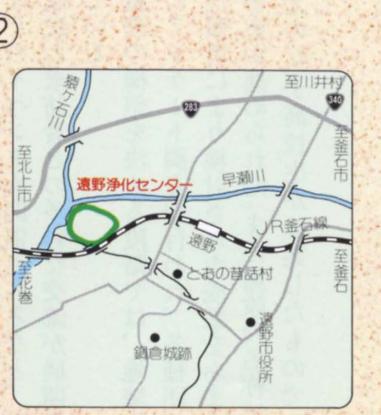
隣接する河畔には白鳥の姿も見られる



下水道処理水を観察することのできる放流渠修景施設

DATA・BOARD ②

- ①岩手県遠野市大工町10-10
- ②面積：約32,000m²
- ③JR釜石線遠野駅から徒歩10分、東北自動車道花巻ICから車で約60分、同北上江釣子ICから車で約60分
- ④とおの昔話村、五百羅漢、鍋倉城跡ほか
- ⑤展示会・講演会(管理棟)



2 | 遠野浄化センター



二子口子簡易の開公式の急ぎで文部省の新規

遠野市では、遠野市H.O.P.E.計画（地域住宅計画）を基本に調和のとれた景観の形成をめざした、まちづくりを進めている。こうした中で計画された下水道終末処理場は、生活環境の改善と公共用水域の水質保全のための重要な施設であるが、地形や放流先などの条件を検討した結果、現在地に建設されることになった。

「遠野浄化センター」は、三つの河川に挟まれ、寺院の多い閑静な住宅地である大工町地域に建設することから、歴史や街並み、自然とも調和し、地域活動や社会教育活動にも活用できる施設として整備が行われた。

管理棟は街並みに合わせた蔵づくりで、植栽に花木が用いられ、周囲の住民から庭園として楽しめるように配慮されている。また、下水道処理施設の役割を紹介するため、処理水を観察できる放流渠修景施設、展示ホールが設けられているほか、地域の集会などに利用できる会議室やミニグランドがあり、地域と密着した施設として運営されている。隣接する猿ヶ石川では、冬場に老人クラブの人たちが白鳥の餌付けも行っている。